

緩和ケア病棟開設



20th Anniversary

緩和ケア病棟屋上庭園にて

Index

2 特集 緩和ケア病棟20周年特別対談

- 5 お知らせ
- 訪問入浴車が新しくなりました
 - 救命救急センターの指定を受けて10年がたちました
 - 介護の日のイベント「笑大学校」を開催します

教育病院としての責務

ドクター紹介

- 6 外来担当医一覧表

- 8 災害支援ナースが新しくなります

『海南健康大学』再開のご案内

職員募集のお知らせ



ホームページはこちら



JA 愛知厚生連
海南病院

緩和ケア病棟20周年特別対談

令和5年8月1日に緩和ケア病棟は20周年を迎えました!

いま、
ここで

緩和ケア病棟立ち上げから20年、
高度急性期病院にある「緩和ケア病棟」として、いま、ここで
これからも出来ることを探し、患者さん・ご家族に寄り添っていきたい。
立ち上げ当時から緩和ケア病棟を支え続けているスタッフ達を含めて、
「緩和ケア病棟」への想いを伺いました。

青木 当院に緩和ケア病棟を作ることが決定したのが、開設1年前でした。

私は、ある患者さんとの出会いがきっかけで緩和ケアに興味を持ち、勉強をしていたので、緩和ケア病棟の開設を院内の誰よりも待ち望んでいました。ただ開設時は、緩和ケア病棟で働いた経験のないスタッフばかりだったため、皆で本を読み勉強し、手探りの中でスタートしました。



開設時の緩和ケア病棟

川出 そうですね。僕は緩和ケア病棟が出来た年に入职したのですが、何も無いところから、スタッフ一人ひとりが手探りでたくさんのお仕事をやってこられたね。

当院の緩和ケア病棟で大切な方を見送ったご家族とスタッフが、お気持ちをわかちあう「家族の集い」や、緩和ケア啓発のパンフレット、季節を感じるイベントやコンサートなど、様々なことに皆さんと取り組んでこられました。



クリスマス会の様子



緩和ケア病棟のご案内



緩和ケアチーム(PCT)のご案内

青木先生は、この20年で何が変わったと思いますか?



緩和ケア内科部長
青木 佐知子(医師)

ホスピス・緩和ケア＝
終末期・死にゆく
ところではないことを
伝えたい

青木 もともと「ホスピス・緩和ケア＝終末期」といったイメージがあり死にゆくところとされていました。この20年で「緩和ケア＝早期(診断時)からの緩和ケア」といわれ始めて浸透してきたと感じています。

当院では緩和ケアチームが、病棟で診断時から抑うつになる方や化学療法で副作用のある方を支えたり、緩和ケア病棟に来る前から緩和ケアを提供できるように努めることができます。

また制度の話になるのですが、平成30年の診療報酬の改定で入院料I・IIが出来てから、緩和ケア病棟に入院して30日未満しか加算がとれなくなり退院を促さなくてはいけなくなりました。その後、令和2年の診療報酬改定にて変更されたものの、以前は長く入院でき、苦しみをとり安心できる場所であったはずの緩和ケア病棟が、制度のせいで患者さんに負担をかけ、私達医療者も翻弄されて苦しめられています。しかしその中でも診療報酬の加算や業務効率等にとらわれず、主語の最初が患者さんやご家族になるように努め続けていきたいです。今後は、がんでない「非がん」の患者さんにも緩和ケアを展開できていけたらよいと考えています。



緩和ケアチーム



緩和ケア医と精神科医を中心にカンファレンスを行っています

青木 青木先生のおっしゃる通りで、「ホスピス＝緩和ケア＝終末期・死」と思われることが本当に多く、きちんと緩和ケアを知ってほしいと思い、啓発に力をいれてきました。緩和ケア病棟では病気を治す治療はしませんが、症状緩和に繋がる治療やケアはおこなうこと、症状が落ち着けば、退院も可能であること、中には症状が落ち着くことで、再び治療を希望され、治療再開ができる方もいらっしゃいます。

また診療報酬が改定される以前は緩和ケア病棟に1年以上入院されている方や毎日外泊されている方もいらっしゃいました。

現在はコロナの感染の観点から、大切にしたい家族との面会も制限せざるを得なくなっており、本来の緩和の目指すところと違うと感じながらも、高度急性期病院の中にある「緩和ケア病棟」として、足並みを揃えないといけないというジレンマがあります。

ただ制度やコロナによる面会制限があることで、「自宅での看取り」や「一時退院」を希望される方が増えています。看取られた後に「自宅で最期一緒に過ごせてよかった」とお話を聞くことや緩和ケア病棟の入院日数が短くなることにより緩和ケア病棟を待っておられる方に早く入院していただけることに繋がっています。

大橋先生はどう思われますか？

大橋 確かに当時学会等でも在院日数が話題にあがっていましたが、個人的には日数は気にしなくてもいいのになあ…とっていました。しかし痛み・苦しみが一段落した方がアパート代わりに入院するぐらいであれば、必要な人が入れるように取り組むのは必要かなと思い、緩和ケア病棟の責任者(代表部長)時代には、とても申し訳なく思いながら、本人・家族が望んでいないのに緩和ケア病棟のある他病院への転院調整なども行いました。ところで青木先生は当院にきて何年になりましたか。

青木 私は、診療棟に緩和ケア病棟が移る時に大橋先生にお声がけいただいたので当院にきて8年になります。お声がけいただいてありがとうございます。

川出 そういえば、診療棟に緩和ケア病棟が出来る際も建築士さんにデザインをお任せではなく緩和ケア病棟のスタッフの思いや願いを詰めて作ってもらったことが印象に残っています。



平成27年7月 緩和ケア病棟を含む診療棟竣工

この人たちは皆優しい。
だから私も優しい
気持ちになれるんだ



臨床心理係長
川出 英行(公認心理師)

川出 私ごとですが、この緩和ケア病棟で家族を見送りました。家族は「この人は皆優しい。だから、私も優しい気持ちになれるんだ」と言っていました。ここで働くスタッフが緩和ケアマインドを実践していたのが伝わったんだと思います。

スタッフは皆、患者さんのつらさを和らげることを通じて、QOLというのですが、患者さんのいのち、くらし、人生を支えているんです。そんななかで、患者さんの存在、いのちの輝きを目の当たりにすることがありますね。

「いま、ここで」
時間を大切にしたい。
安心してもらえる環境
を提供したい。



緩和ケア病棟看護課長
青木 ひふみ
(緩和ケア認定看護師)

青木 緩和ケア病棟には、日々体調の変化がある方が多く入院されています。緩和ケア領域に20年携わってきて、何かをする際は、誰のためなのか、「いま、ここで」できること、タイミングを逃さない事が大切だと思っています。患者さん・ご家族に「ここで過ごせてよかった」と思ってもらえるようなケアを提供できるようにしていきたいです。

自分がん治療中の
身になって実感するのは、
「痛い」のはつらい。



緩和ケア内科
大橋 洋平(医師)

青木 緩和ケア病棟は限られた病床で対応しており、一般病棟で緩和ケア病棟の順番待ちをしている、とても苦しそうの人を見ると「早く転棟できたらよいのに」と感じます。一般病棟は治療もあり大変だとは思いますが、苦痛をとれるように病院全体としての緩和ケアの質をあげられるように取り組んでいかなければいけないと感じています。

大橋 そうだね。自分のことを振り返ると、最後は痛く苦しくなく生きてもらいたいと思い続けてきました。今は自分もがん治療中の身なので実感するのですが、「痛み」だけはとってほしい。もちろん痛み以外の苦しいのも嫌けどまずは「痛み」をとってほしいと個人的には思います。今は鎮痛薬の種類も増えたり、緩和医療も専門医が誕生し、痛みを取り除けるようになってきています。緩和ケア医師でなくても痛みをとることはできますが、緩和ケアは痛みをとれる最期の砦として、これからもその時その時で出来ることを見つけて、完全は無理でも患者目線をこころがけ、責任と自覚をもって取り組んでいきたいし、取り組んでいただきたいと思います。

緩和ケア病棟に配属されて感じていること

緩和ケア病棟 松本 浩(看護師)

今年4月に緩和ケア病棟に配属になる前は、救急病棟に約6年間勤務してきました。今までは急性期病棟の役割として延命治療、とにかく命を助けるという看護を実践し患者さんやご家族と関わってきました。

そのなかで緩和ケアのイメージは痛みを緩和して、人生の最期を家族と共に過ごすというおおまかなイメージしかありませんでした。しかし実際には身体的苦痛だけではなくそれ以外の苦痛もあり、トータルペインという考え方で苦痛の軽減をサポートして行かなくてはならないことがわかりました。また、ご自宅や施設に退院される方もいらっしゃることは驚きでした。患者さんはもちろんのこと、患者さんのご家族との関わりが緩和ケア病棟ではとても重要な役割であると認識しました。少しずつ緩和ケア病棟の看護師として成長できるように精進してまいります。



Message ～緩和ケア病棟20周年に寄せて～



緩和ケア内科代表部長 田嶋 学

平成15年8月に海南病院に緩和ケア病棟が開設されました。当初、旧病棟の4階にて全18床での開始となり、その後平成27年7月に新病棟の竣工に伴い、現在の診療棟4階(18床)に移転となり、今年令和5年に20周年を迎えることとなりました。

この間、令和2年からの新型コロナウイルス感染症の拡大・蔓延の影響にて、一時、同感染症対応の病棟に転用となるなど不測の事態もありましたが、この20年の間に当院の内外を問わず、多くの方々に支えていただき、多くの患者さん、ご家族に、当病棟の緩和ケアを提供させていただけたことをたいへん有り難く思っております。

これまでに延べ約3,500人の方の入院があり、たくさんのご家族とのご縁もございました。皆さまとの貴重な時間を共有し、たくさんのことを教えていただきました。この場をお借りし、感謝申し上げます。

当病棟にて、病気を治す、なくすことはできない中で、それぞれの皆さまの想いをうかがい、寄り添いながら、痛みや苦しみ、できるだけやわらぎ、少しでも穏やかに過ごしていただけるように、緩和ケアの提供に努めてまいりました。

これからも引き続き微力ではありますが、地域の皆さまに、緩和ケア病棟での療養のみならず、緩和ケアに関することをお知らせしつつ、これまでと同様に、緩和ケアに関わるたくさんのスタッフの協力のもと、患者さん、ご家族の苦しみの緩和を最優先に、海南病院の緩和ケア病棟に来てよかった、来られてよかったと思っていただけるように、質の高い緩和ケアが提供できればと考えております。今後とも引き続きご支援ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

Message ～緩和ケア病棟20周年、救命救急センター10周年に寄せて～



病院長 奥村 明彦

がんや難病を患われた患者さんと、そのご家族に寄り添っていききたいというスタッフの思いが原動力となり、緩和ケア病棟は、この20年で着実に発展してきました。そして、いまや「海南病院の顔」といっても過言ではない、なくてはならない病棟となりました。現在の病棟は、設計の段階からスタッフの思いをたくさん取り入れて完成した病棟です。病棟からは、アイリンブループプロジェクトのフランス菊など、心を和ませてくれるたくさんの植物が育てられている屋上庭園へと出ることができます。これから緩和ケアという言葉がさらに広く世の中で認知されるようになり、熱い思いを持ったスタッフが活動している緩和ケア病棟の存在を広く知ってもらえるようになることを願っています。なお、もう一つの「海南病院の顔」である救命救急センターも、開設10周年を迎えます。この地域の救急医療の最後の砦であるという思いを胸に、スタッフは24時間365日頑張っています。昨年は9,400台の救急車を受け入れましたが、今年度は1万台を超える勢いです。病院の2つの「顔」を支えるために病院職員全体で頑張ります。引き続き温かいご支援を賜れば幸いです。



アイリンブループプロジェクトのフランス菊

訪問入浴車が新しくなりました

海南病院訪問入浴たすけとYOU湯には2台の訪問入浴車(中型・軽自動車)がありますが、今回軽自動車の訪問入浴車を更新しましたので、ご報告いたします。

訪問入浴車には、分割式浴槽を積んでおり、看護師を含めた専門スタッフのサポートによって、寝たきりの方や医療依存度の高い方にも自宅にて横になったまま入浴をお楽しみいただけます。

たすけとYOU湯では、これからも日本人特有の「湯につかりのんびりと、やすらぎのひとときを過ごす」ことや「温浴効果、血行の改善、新陳代謝の促進」など、入浴における効果を感じていただけるように引き続き支援してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。なお、ご利用方法についてはケアマネジャーにご相談ください。



軽自動車のため、狭い道路も通ることができます



お湯を沸かすためのボイラーや分割式浴槽を積んでいます

救命救急センターの指定を受けて10年がたちました

平成25年9月海部医療圏で初めて、三次救急を担う「救命救急センター」と「地域中核災害拠点病院」に指定され、今年で10年がたちました。平成25年度は6,560件であった救急搬送件数は近年右肩上がりに増加しており、令和3年度に8,009件、令和4年度は9,402件、今年度は第1四半期の実績から推測される救急搬送件数は年間10,000件に迫る勢いとなっています。

その中で9月より救急科専門医の須網医師に赴任いただけることになりましたので、今後より一層三次救急患者さんを積極的に受け入れていけるよう尽力してまいります。

皆さまにおかれましても、右記QRコードより「救急車利用マニュアル」をご覧ください救急車の適正利用にご協力をお願いいたします。

救急車利用マニュアル(総務省消防庁)→



介護の日のイベント「笑大学校」を開催します

11月11日は日頃から頑張っている介護者や介護職員に「心のこもった介護をありがとう」などの感謝を伝える日です。

パネル展示

場 所：弥富まちなか交流館 2階市民ギャラリー

期 間：令和5年11月7日(火)～11月19日(日) 9時～17時 ※月曜日休館

備 考：申込不要で無料にてご覧いただけます。

弥富市の協力により、市役所の駐車場を無料でご利用いただけます。

動画の配信

今年も、もみじおばあちゃんが帰ってくる!

公開日：令和5年11月7日(火)～

こちらからご覧ください



教育病院としての責務

当院は厚生労働省から卒後臨床研修病院の指定を受け、臨床研修医の教育を行っています。

臨床研修医は2年間のうちに複数の診療科で頻度の高い病気や外傷について診断・治療を経験し、必要とされる幅広い領域の臨床能力を習得します。そのため指導医の監督のもと、研修中の医師が外来や病棟で診療、処置、採血、検査などを行っています。

臨床研修医は、皆さまと将来世代の健康を担う貴重な人材です。当院は医療人育成も重要な社会的使命と考えて、教育病院としての役割を果たしてまいります。

地域の皆さまのご理解とご協力、ご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

ドクター紹介

Introduction of new doctors



救急科

す あみ かず や
須網 和也

9月採用

- 前歴 名古屋掖済会病院
- 趣味 料理
- 抱負 海部地域の安全性を高めるために、高度な救急医療の提供に尽力させていただきます。



眼科

まる やま つかさ
丸山 司

10月採用

- 前歴 豊橋市民病院
- 趣味 野球
- 抱負 地域の皆さまに貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願い申し上げます。

外来担当医一覧表 (2023年10月1日現在)

現在、外来を受診いただくためには紹介状
又は予約が必要です。

初診の方は「かかりつけ医」からの紹介状をお持ちください。
紹介状をお持ちの方は、初診時選定療養費7,700円はかかりません。
※紹介状と予約がない方は、中央受付にてご相談ください。

- 診察時間
9：00～
- 休診日
土曜・日曜・祝日・
年末年始 (12/30～1/3)・
創立記念日 (8/15)

Aブロック						
		月	火	水	木	金
整形外科	午前	山中 田中 高田(莉) 林 薊 田守	星野 田守 関谷 林 勝田 岩田	勝田 山田 柴田 伊藤 田中 高田(莉)	林 伊藤 星野 山中 向藤原 土屋(第2・4)	柴田 岩田 薊 関谷 勝田 山田 小児整形 河(第2)
	午後		向藤原		高田 生田	
麻酔科	午前	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
心臓血管外科	午後			西		山崎
外科	午前	交代制 近藤 岡本	村上 芳川(呼吸器)	川上 佐藤	高瀬 高島	交代制 出口 飯塚
	午後		安井(小児)	川上		
乳腺・ 内分泌外科	午前		石原	柴田	大畑	
	午後	石原	柴田 大畑		交代制	
脳神経外科	午前	平山 岡田 藤井	和田 遠藤 大須賀	黒野 藤井 和田	板垣 遠藤 平山	岡田 交代制 遠藤
	午後	岡田(頭痛専門外来)				
膠原病内科	午前		佐々木	野田	佐々木	佐々木
健康管理科	午後			宮田(禁煙外来)		

Hブロック						
		月	火	水	木	金
産婦人科	午前	山田(第1・3・5) 岩田(第2) 猪飼(第4) 和田 加藤(妊婦健診)	和田(第1・3・5) 井田(第2・4) 鷺見 岩田(妊婦健診)	加藤 和田(妊婦健診) 平田(第1・3・5) 岩田(第2) 井田(第4)	鷺見(第1・3・5) 岩田(第2・4) 山田 井田(妊婦健診) 平田(妊婦健診)	平田 加藤 井田(妊婦健診)
	午後		猪飼	和田 井田	山田(14:00～) 交代制(産後健診)	岩田 山田(妊婦健診)
皮膚科	午前	宮崎 鍋島	小田 鍋島 宮崎	小田 鍋島 宮崎	小田 鍋島 宮崎	小田 鍋島 宮崎
形成外科	午前	浅井(第1・3乳房再建外来)				
	午後	安村	田多	浅井	安村	田多
小児科	午前	小久保 堀 福井	堀 藤本 交代制	長崎 六鹿 交代制	小久保 六鹿 交代制	今和泉 山本 交代制
	午後	六鹿 山本(第1・3)	小久保(乳児検診) 長崎(乳児検診) 吉田(内分泌第1) 大矢知(内分泌第4) 交代制(予防接種)	今和泉 藤本 大橋 (発達外来第2・4・5)	長崎(心臓外来第2・4) 篠原(心臓外来第1・3・5) 交代制(予防接種) 交代制(一ヶ月健診)	小久保 長崎 堀 六鹿(第1・3・5) 福井(第2・4)
眼科	午前	北川 南波 丸山	北川 南波 丸山	北川 南波 丸山	北川 南波 丸山	北川 南波 丸山

予約診 一般診

外来担当医一覧表の最新版は総合案内に置いてあります。ホームページでもご覧いただけます。

紹介状をお持ちの方の受付窓口

- 予約がある方…紹介予約受付(8:00～)
※ただし、放射線検査の予約の場合は放射線受付2(8:30～)
- 予約がない方…1中央受付(8:00～11:00)

定期通院中の疾患にて受診の方の受付

- 予約日での受診…再来受付機(8:00～)
- 予約外での受診希望…電話にてご相談ください。

予約変更の受付時間

平日8:30～16:30

※予約の内容によっては、14:00～16:30に再度お電話をいただき別の窓口で対応が必要となる場合がございます。

電話(予約変更専用)

0567-67-0322

● 予約変更以外

平日 8:30～17:00

電話 0567-65-2511(代表)



Bブロック						
		月	火	水	木	金
呼吸器内科	午前	中尾 武田	村松 杉原	栗山(第1・3・5) 木下(第2・4) 中尾	武田 村松	杉原(第1・3・5) 清利(第2・4) 栗山
	午後	木下	佐藤	木下 清利		清利
循環器内科	午前	横井(第1・3・5) 荒木(第2・4) 山田	三浦 金村	西村(第1・3・5) 人羅(第2・4) 横井	山田 西村	金村 人羅
	午後		杉山 心不全専門外来	瀧川	三浦	荒木 澤田
総合内科	午前	脇坂 交代制	交代制 初診予備	金森 初診予備	脇坂	濱田 初診予備
	午後		金森		濱田	脇坂
老年内科	午後	野々垣		浅井		野々垣
血液内科	午前	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
糖尿病・ 内分泌内科	午前	交代制 後藤	交代制 小澤	交代制 黒川	交代制 水野	交代制 塚本
	午後			藤田	藤田	
腎臓内科	午前	坂 腎代替療法外来	岩田 腎移植外来(第2・4)	谷口 腎代替療法外来	柴田 腎代替療法外来	三林 腎代替療法外来(第1・2・3) 多発性のう胞腎外来(第1・3)(※2)
	午後	谷口 腎代替療法外来	柴田 腎代替療法外来	坂 腎代替療法外来	三林 腎代替療法外来	岩田 腎代替療法外来
脳神経内科(※1)	午前		菊池	片岡	交代制	野村
	午後		野村	菊池(隔週)	片岡	
消化器内科	午前	石川 堀 渡邊	橋詰 加賀 交代制	渡邊 上田 加賀	坪内 石川 上田	越山 宮崎 橋詰
	午後		越山 堀	尾関		坪内
腫瘍内科	午前		宇都宮	宇都宮		宇都宮
緩和ケア内科	午前	入院相談外来 ※紹介予約のみ	入院相談外来 ※紹介予約のみ	入院相談外来 ※紹介予約のみ	入院相談外来 ※紹介予約のみ	症状緩和 コンサルテーション外来

※1 午後の脳神経内科は、A19(Aブロック)にて行います。 ※2 腎臓内科の金曜午前の多発性のう胞腎外来はA07(Aブロック)にて行います。

Jブロック						
		月	火	水	木	金
耳鼻いんこう科	午前	杉山 原田 新井	原田 新井 杉山	新井 原田 杉山	原田 杉山 新井	杉山 原田 新井
	午後				耳鳴り外来(交代制)	
歯科口腔外科	午前	近藤	近藤	海老原	西口	海老原
泌尿器科	午前	窪田 鬼頭 代務医師 交代制	廣瀬 鈴木 代務医師 排尿ケア外来	廣瀬 鬼頭 鈴木 代務医師	窪田 金本 鈴木 代務医師	金本 鬼頭 代務医師 交代制
	午後					
精神科	午前	佐々木 代務医師(小児14:00～)		佐々木	佐々木	
放射線治療科	午前	大宝 堀川	大宝 堀川	大宝 堀川	大宝 堀川	大宝 堀川
	午後					
放射線診断科	午後	亀井 高畑	亀井 高畑	亀井 高畑	亀井 高畑	亀井 高畑

予約診 一般診

災害支援ナースが新しくなります

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下がり、新しい生活様式とともに日常生活が戻りつつあります。しかし5類感染症となっても感染力は衰えることはなく、医療従事者として油断できない日々が続いています。

今回のテーマである災害支援ナースとは、被災者が健康を維持するために適切な看護を提供し、被災した看護職の心身の負担を支える応援看護師です。

従来、全国で災害が発生したときには看護協会中心となり災害支援ナースが全国に派遣されてきました。

しかし、災害支援ナースの派遣は法令による根拠がなく、ボランティア活動として位置づけられてきました。そのため手当がない、事故の補償がないといった課題がありました。

新型コロナウイルス感染症に関する取り組みを踏まえ、国は令和4年12月に感染症法を改正し、令和6年4月より新しい災害支援ナースへと生まれ変わることが決まりました。

これからの災害支援ナースは「災害・感染症医療業務従事者」に位置づけられ、災害医療派遣チーム(DMAT)と並ぶ役割を持つこととなります。災害救助法・改正感染症法の規定に基づき、派遣に係る費用が公的負担となるため安心して派遣に出向くことができるようになります。

また災害支援ナースに関わる業務が「医療機関における業務」の取り扱いとなり、安全にも配慮されて派遣に出ることができるようになります。

災害支援ナースの法制化は新型コロナウイルス感染症の対応に尽力した看護師の活躍が認められたことによるものであり今後の活躍を期待されている証とも言えます。

海南病院は地域中核災害拠点病院であるため、災害支援ナースの育成に取り組み、そして地域の皆さまのみならず、全国でも活躍できる看護師を育成していきたいと思えます。



『海南健康大学』再開のご案内

参加無料

申込不要

海南健康大学はどなたでも自由に受講できます。
お気軽にご参加ください。

開講予定

2023年度

テーマ：認知症の世界～5人に1人が認知症の時代～

日時：令和5年11月15日(水) 14:00～15:00

講師：認知症看護認定看護師 横出恵実

場所：海南病院 教育研修棟3階 講堂1

テーマ：特定保健指導について

日時：令和5年12月13日(水) 14:00～15:00

講師：健康管理科 保健師 成田真生美

場所：海南病院 教育研修棟3階 講堂1

テーマ：耳鼻いんこう科の疾患について(仮)

日時：令和6年1月10日(水) 14:00～15:00

講師：耳鼻いんこう科 医師

場所：海南病院 教育研修棟3階 講堂1

職員募集のお知らせ

- 看護師
- 理学療法士
- 調理員
- ヘルパー(パート)
- 助産師
- 介護福祉士
- 臨床検査技師(パート)
- ケアマネジャー(パート)
- 看護補助
- 調理師・栄養士
- 歯科衛生士(準職員・パート)

詳細は当院ホームページをご覧ください。不明な点は、総務課までお気軽にお問い合わせください。



看護部申込
QRコードはこちら



看護部以外申込
QRコードはこちら

理念

私たちは医の倫理をしっかりと見据え、質の高い、安全で安心な医療提供をととして、地域を守り、地域から信頼される病院を築きます

患者さんの権利と責務

1. 良質で安全な医療を受ける権利
2. 医師や医療機関を選択する権利
3. 医療行為を選択し決定する権利
4. 医療上の情報と説明を受ける権利
5. プライバシーが保護される権利
6. 人間としての尊厳を求める権利
7. 医療への参加と協力の責務

こども患者の権利

1. あなたは、ひとりの人間として大切にされます。
2. あなたは、わかりやすい説明をうけ、よい医療をうけることができます。
3. あなたは、自分の考えをのべ、医療に参加することができます。
4. あなたは、できるかぎり家族と一緒に過ごし、すこやかに育つ支援を受けることができます。